

(様式5)

市民意見募集手続の結果について

1 計画等の案の名称 第3期上田市商工業振興プラン(案)

2 募集期間 令和8年4月16日(木曜日)から令和8年5月22日(金曜日)まで

3 実施結果

(1)件数 2件(2人)

(2)提出方法

持参	郵便	電子メール	ファクシミリ	計
0件(0人)	0件(0人)	2件(2人)	0件(0人)	2件(2人)

4 意見に対する市の考え方(プランに反映しない意見)

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	第3章 7ページ 地域経済循環率と指標・目標値について	地域経済循環率が96.6%(2018年)と100%を下回っている点について、自治体の持続性の観点から100%以上の維持を目標として指標に設定し、改善に取り組むべきである。	地域経済循環率とは、地域内で生み出された富(生産)が、どの程度地域内にとどまり循環しているかを示し、地域経済の自立性や持続性を把握する上で有効な指標の一つです。ご指摘のとおり、この数値を100%に近づけることは、地域内で所得や消費が循環する状態を実現する観点から重要であると認識しております。一方で、単に100%を上回ればよいものではなく、内訳や構造を踏まえた評価が必要であると考えております。また、地域経済の循環は商工業に限らず、観光による域外消費の取り込みやエネルギーの地産地消、公共インフラ整備など多様な要素が関連し合うものであり、望ましい姿は地域の特性により異なるものと考えております。このため、本市としては、数値として一律に100%以上とすることを目標とするのではなく、持続可能な地域経済の構築に向けた取組の一つとして、製造品出荷額等の拡大や、地域未来投資促進法に基づく重点促進区域の活用も含めた企業誘致の推進により、生産額の増加とともに、域内における雇用、調達及び消費の拡大を図ってまいります。

2	基本方針について	上田市の豊富な日照時間や晴天率の高さを生かし、太陽光発電を軸としたスマートシティを基本方針として位置付けるべきである。また、エネルギーの地産地消とデータ活用により、防災力向上と環境負荷低減、地域経済の活性化を図るべきである。	本プランにおいては、第 3 章「基本方針」において DX・GX の推進や再生可能エネルギーの活用など、持続可能な産業振興に向けた取組を位置付けています。ご提案のスマートシティの考え方については、上田市の特性を生かした重要な視点と認識しており、関係部局と共有するとともに、関係施策の推進にあたり参考にいたします。
---	----------	--	---